



# 鍊心

第1号

那覇市立

石嶺中学校

校長 仲嶺香代

## 始業式決意新たに

### 各学年の生徒代表あいさつ

「二年生になって取り組みたいこと」  
土屋優斗

僕たちが二年生になって取り組みたいことは三つあります。一つ目はメリハリをつけるという事です。僕たちの学年は仲の良い学年です。しかし、休み時間に次の授業の準備ができない人が多く、授業

が始まっておしやべりをしたり、寝ている人が多数見られました。そこで、一人一人が二年生という意識をして、時間のメリハリをつけられる学年にしていきたいです。二つ目は、協力するということです。僕たちが一学年の時、運動会で学級対抗でやっ

## 花で迎える新年度

### 生徒会総務の皆さんありがとう



お手伝いをこころよく引き受けてくれた  
元気いっぱい総務の皆さん=4月6日

始業式を翌日に控えた六日、校長室前のスタンド花を生徒玄関に運んでくれたのは新任式の準備で登校していた生徒会総務の皆さんです。華やかな雰囲気、全校生徒の進級・入学を祝います。



2学年生徒代表あいさつをして  
くれた土屋優斗さん

た種目や学年全体でタンブリングをした時は、一人一人が一生懸命で、協力性のある学年だと思いました。でも、一学年の時は石嶺ドリルの提出率がよくなかったため、少し反省すべきところかなと思います。だから、石嶺ドリルなどの課題も、お互い声を掛け合って提出率も上げていきたいと思っています。

三つめは、今以上に仲良くする事です。僕は、この学年の団結力や仲の良さはとてもすごいと思っています。休み時間に男女関係なく話していたり、何か行事があるときは、一人一人が協力し、団結力を高めたりできる最高の学年です。この仲の良さは、この学年の武器だと僕は思っています。これからも大切にしていきたいです。僕個人の目標は、限られた時間の中で勉強と部活を両立していきたいです。サッカイ

としては先輩と一緒に活動できる時間も残り少なくなってきたので、一試合でも多く一緒にプレーできるように一日一日の練習を大切にしていきたいです。明日からは後輩が入学してきます。僕たち二年生は、一人一人が自覚を持ってけじめのある行動をとり、後輩のお手本となる学年を目指していきたいと思っています。

「生徒代表あいさつ」

宮城愛梨

三年生になり、中学校の最上級生となりました。これからは、進路について、将来についてそれぞれを自分で考えないといけません。

また、新しいクラスで友達はあるか、担任の先生はどんな人か、授業はどれくらい難しいかなど、悩むことが多いと思います。

昨年度は運動会、修学旅行、学年レクなど様々な行事をこの学年で楽しんできました。そこで、私たちは団結力、仲間意識が高まってきたと思います。この意識を三学年でより高め、日本一を目指す石嶺中学校を引っ張っていきましよう。そして、昨年度は先生方に怒られることもあり、反省すべき点がいくつかありました。一つ目は授業と休み時間



3学年生徒代表あいさつをして  
くれた宮城愛梨さん

令和四年四月から石嶺中学校の十五代校長に就任しました仲嶺香代です。学校だよりを通して教育活動の様子や生徒の活躍を発信します。よろしくお願いたします。

のメリハリです。これは受験生となった今、どの学年よりも一生懸命改善しなければいけません。二つ目は身なりや、身の回りを常に整えることです。校則を守り、これらを改善して、よりよい学年を目指し、「一生懸命がかっこいい」を合言葉に、一、二年生の良いお手本となりましよう。最後に、三年生みんな仲間であり、よきライバルでもある関係を保ち、今まで学んだことを生かし、自分で自分の目指す道へ進めるように頑張ります。